

殺虫殺菌剤  
箱いり娘粒剤

クロチアニジン・スピネトラム・イソチアニル・フラメトピル粒剤

令和3年10月27日付けで以下の適用拡大が登録されました。

## 【変更内容】

・作物名「稲（箱育苗）」に使用量「高密度には種する場合は1kg/10a（育苗箱（30×60×3cm、使用土壌約5L）1箱当り50～100g）」を追加する。

## 【変更部分】

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クロチアニジンを含む農薬の総使用回数	スピネトラムを含む農薬の総使用回数	イソチアニルを含む農薬の総使用回数	フラメトピルを含む農薬の総使用回数
稲 (箱育苗)	いもち病 紋枯病 白葉枯病 もみ枯細菌病 穂枯れ (ごま葉枯病菌) 内穎褐変病 疑似紋枯症 (褐色紋枯病菌) 疑似紋枯症 (赤色菌核病菌) 疑似紋枯症 (褐色菌核病菌)	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当り50g	移植7日前 ～移植当日	1回	育苗箱の上から 均一に 散布する。	4回以内 (移植時までの 処理は1回以内、 本田での散布、 空中散布、 無人航空機散布 は合計3回以内)	3回以内 (移植時 までの 処理は 1回以内、 本田での 散布は 2回以内)	3回以内 (移植時 までの 処理は 1回以内、 本田では 2回以内)	2回以内 (移植時 までの 処理は 1回以内)
	ウカ類 ツマグロコバイ コブメイト フタヒコヤガ ヒメズグムシ イトヒメ イトムシ カメムシ イトヒメガ リバエ	高密度に は種する場合は 1kg/10a (育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当り 50～100g)							

## 使用上の注意事項の変更

## 【追加事項】

・育苗箱（30×60×3cm、使用土壌約5L）1箱当りに乾粒として200から300g程度を高密度には種する場合は、10a当りの育苗箱数に応じて、本剤の使用量が1kg/10aまでとなるよう、育苗箱1箱当りの薬量を50から100gまでの範囲で調整すること。

使用上の注意事項などについては、製品に貼付されているラベルを参照のこと。

住友化学株式会社